

# 無垢材(ウレタン塗装)のメンテナンスについて

この度は、弊社のフローリングをご採用いただきましてありがとうございます。  
無垢床材の特徴を再確認していただき、永く・快適に ご利用いただけますようお願い致します。  
表面の塗装方法によってお手入れ・メンテナンス方法が異なりますので、よくご確認ください。

## 1. 無垢材の特徴

### ・無垢は湿気にたいへん敏感です

『木』は自然の調湿機能を持ち、湿度の高い日は空気中の水分を吸収し膨張します。  
また湿度の低い日は水分を吐き出し収縮します。このように無垢材は気候あるいはお部屋の環境により伸び縮みを繰り返しますので、こういった伸縮を考慮して施行する必要があります。  
湿度の影響により反り、ねじれ、割れといった現象がでる事もありますが当社では現象を極力抑える為に人工乾燥を入念におこなった木材を使用しています。  
但し、無垢材を湿度の影響から完全に防ぐことは不可能です。  
反り、割れや伸縮は木の自然現象で木が生きている証でもあります。  
人間及び無垢材の快適な湿度は50～60%とされており、快適な室内環境を保持される事をお勧めします。  
無垢材の特性に対するご理解をお願いします。

### ・木は呼吸しています

湿度の影響により、膨張や収縮が発生し、隙間や盛り上がりが発生することもあります。  
この伸縮や反りは木の自然現象で、生きている証でもあります。  
また床暖房やエアコンなどの暖房機器等の使用も隙間、割れの原因になります。

### ・色違い・柄違い

自然素材の為、1枚1枚表情が違います。色や柄の違いは本物の証です。

### ・変色について

無垢材は天然木のため、太陽光や照明器具等により変色(日焼け)することがあります。  
窓際等変色しやすいので、なるべくカーテンやブラインドで太陽光の直射を遮ってください。  
ペットの排泄物もフローリングの変色の原因となりますので、直ちに雑巾で拭き取って下さい。  
また、メンテナンスで業務用のポリッシャーのように水を含む物や蒸気を出す掃除器具のご使用は避けて下さい。

### ・水は厳禁

水に濡らすと膨れ、反り、シミ、色むら、カビの原因になります。キッチン廻りや浴室の入り口、トイレ等水がかかる可能性の高い場所へは水きりマットをお勧めします。  
また水等こぼした場合は素早く拭き取ってください。

### ・キズ・へこみ

キャスター付の椅子の使用や家具(重量物)等を置いたり、引きずったりするとキズ、へこみの原因となります。  
特にパイン系の柔らかい材はキズがつきやすいので、硬い材をお選びいただくか、脚元にフェルト貼りや小幅の保護材等敷くことをお勧めします。

## 2. メンテナンス方法 (ウレタン塗装の場合)

### 日頃のお手入れ

毎日のホコリはホウキや掃除機で取り、乾いた柔らかい布で空拭きしてください。  
水ぶきはお勧めしません。

### よごれ

- ①掃除機でほこりを取り、固く絞った雑巾で拭いて下さい。
- ②それでも落ちない場合には、床用洗剤や中性洗剤を含ませ固くしぼった雑巾で、拭いてください。
- ③最後に乾いた雑巾で乾拭きをします。

### 【子供が落書きをしてしまった…】

クレヨン、マジック、水性インキ等が付着した場合、アルコールまたは染み抜き用ベンジン等を含ませた布で軽く速やかに拭き取って下さい。

\*濡れ雑巾を頻繁に使用すると床表面にひび割れが生じることがあります。ご注意ください。

\*タバコなどの焦げ跡は一度つくると取れません。十分ご注意ください。

### 水などをこぼしてしまったら

速やかに乾いた布で水分を拭き取ってください。特に色のついた液体(しょうゆ等)はすぐに拭き取ってください。万一、放置して水分を吸ってしまった場合シミになったり、木の表面が収縮により反り、割れ、または塗膜が亀裂し剥離が起きる場合もございます。

### ワックスかけ目安・塗りかた

ウレタン塗装品はワックスを塗らなくても大丈夫です。

3ヶ月から半年位に1回ワックスをかけていただくと、美しい状態がより長く保たれます。

ワックスは木用樹脂ワックスをご使用下さい。また、必ずワックスの「取扱説明書」をよく読み、使用上の注意を守ってください。また、塗装前に目立たない部分で試し塗りをしてください。

①掃除機やモップでほこりやごみを取り除く。

②固くしぼった雑巾で、床全体を水拭きする。

③完全に乾くまで待ちます。

\*乾燥が不十分ですと密着不良になり、ワックスがきれいにのらなかつたり白化の原因になります。

④ワックスメーカーの使用方法に従って塗装して下さい。

\*厚く塗り過ぎないように十分ご注意ください。塗布量を誤ると、塗りムラ、艶ムラの原因になります。

⑤ワックスを完全に乾かします。乾くまで歩かないでください。

\*乾燥が不十分ですと、ワックスがきれいにのらなかつたり、白化の原因になります。

\*水性ワックスは床の反り、ねじれ、シミ等の原因になりますのでご使用は避けて下さい。

また、樹脂ワックスご使用の際は使用塗料メーカーの指示に従い必ず試し塗りをおこなってください。

### 注意事項

- ・塗装と密着性が悪いと白濁の原因になります。また、水分の使用も同じく白濁の原因となります。
- ・油性ワックスのご使用の場合は滑りやすくなりますのであまりお勧めしません。
- ・化学雑巾を床上に長時間放置しておくと変色するおそれがあります。

### ご注意

- ・大量のワックスを撒き散らしての塗布はしないでください。
- ・中性洗剤以外の洗剤は使用しないでください。
- ・濡れたままの状態にしておくと、床材が反ったり割れたりする原因になりますのですぐにふき取って下さい。
- ・水分を多く含んだモップや雑巾でのお手入れはしないでください。
- ・薬品の付いた化学モップなどは変色の原因になる場合があります。十分にご注意ください。また、長時間放置しておくと変色するおそれがあります。